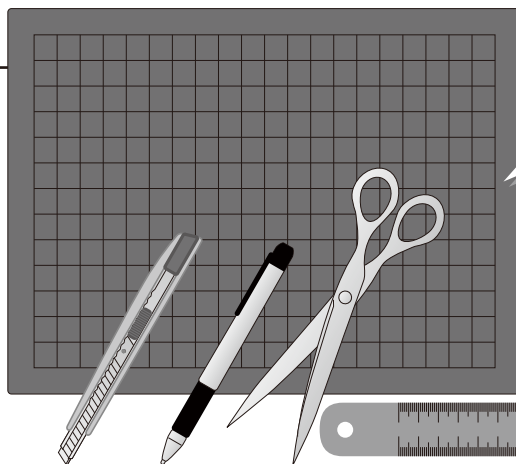


よういするもの

- カッターマット
- カッター
- はさみ
- 木工用ボンド
- 強力接着のり
- 両面テープ(ほそいもの、ふといもの)
- 定規やものさし(鉄製がきりやすい)
- 書けなくなったボールペンなど(さきがまるくて、とがったものがよい)



はさみやカッターをつかうときは
おとなのひとといっしょに
ケガのないようにつくりよう!



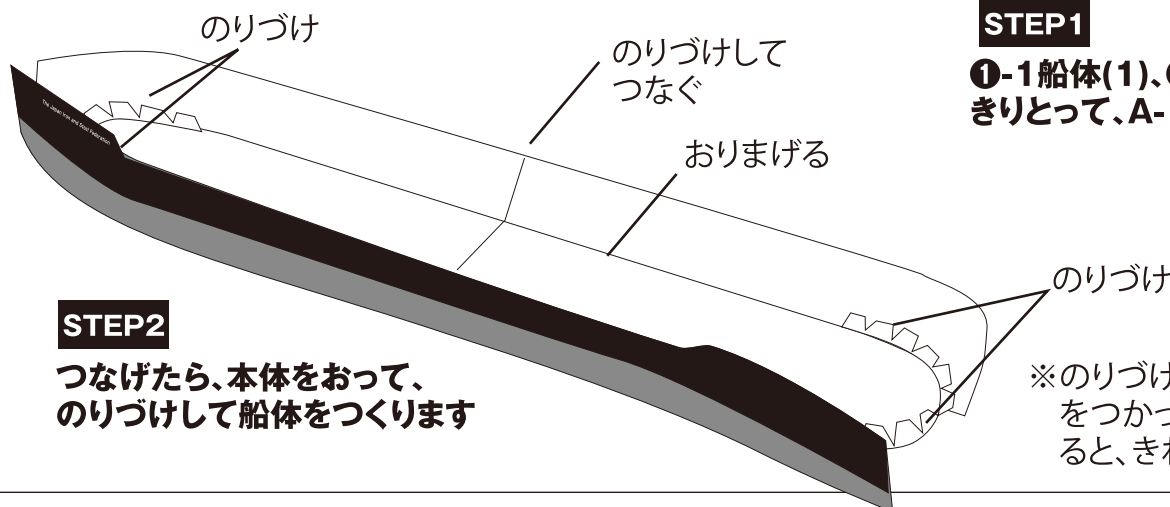
※お様がカッターやはさみを使う場合は、ケガのないよう保護者の方などが十分にご注意ください

つくりかたのポイント

- まっすぐな線(せん)をきるときは、ものさしやカッターをつかって、ていねい(き)に切りましょう
- やま(せん)おりの線(せん)などのおりまげ(か)る場所は、書けなくなったボールペンなど、さきがまるくてとがったもので、切るまえにきずつけないようにかるくなぞると、きれいにまげることができます

準備(じゆんび)ができれば、つくってみよう!(ふといもじはおとなよう、ほそいもじはこどもようのせつめい)

①船の本体をつくる はじめにふねのほんたいをつくります



STEP1

①-1 船体(1)、①-2 船体(2)をきりとって、A-1をつなぎます

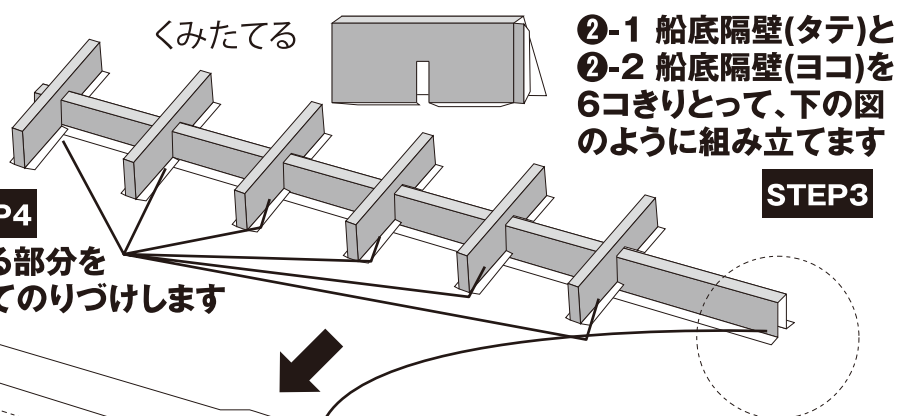
STEP2

つなげたら、本体をおって、のりづけして船体をつくります

※のりづけは、両面テープ(りょうめん)をつかってまるみをつけると、きれいにはれます

②隔壁を組み立てて、本体に設置する

タテ1コ、ヨコ6コのぶひんをつなげてふねのほんたいにのりづけします

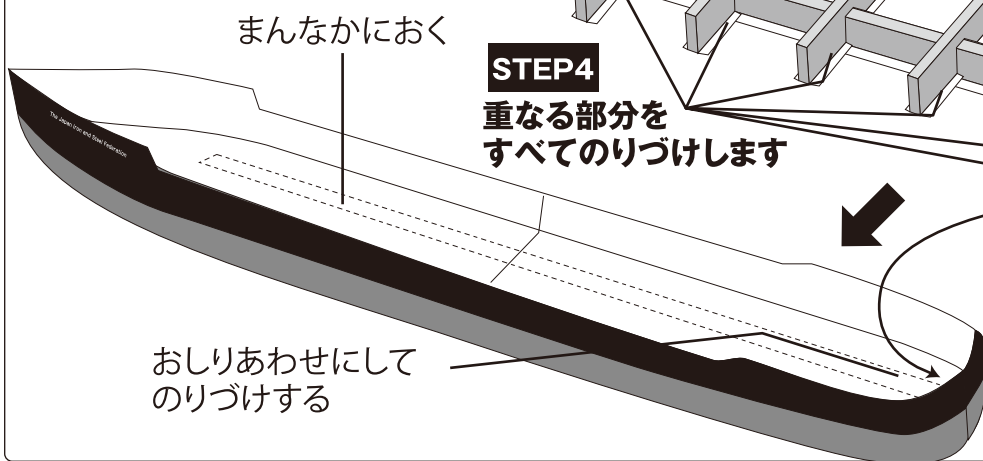


②-1 船底隔壁(タテ)と
②-2 船底隔壁(ヨコ)を
6コきりとって、下の図のように組み立てます

STEP4

重なる部分をすべてのりづけします

STEP3



STEP5

隔壁ができれば長い方の端を船尾に合わせて、左右中央に配置してのりづけします

③甲板(デッキ)をつくる デッキをつなげて、くみたてます

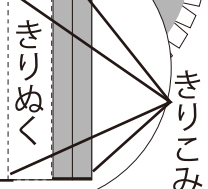
STEP6 ③-1 甲板(デッキ)(1)、
③-2 甲板(デッキ)(2)を
つなげます

STEP7 船倉の入口の一部を切り抜きハッチ
カバーを受ける部分に切り込みをいれ
直角にたてて貼り合わせます

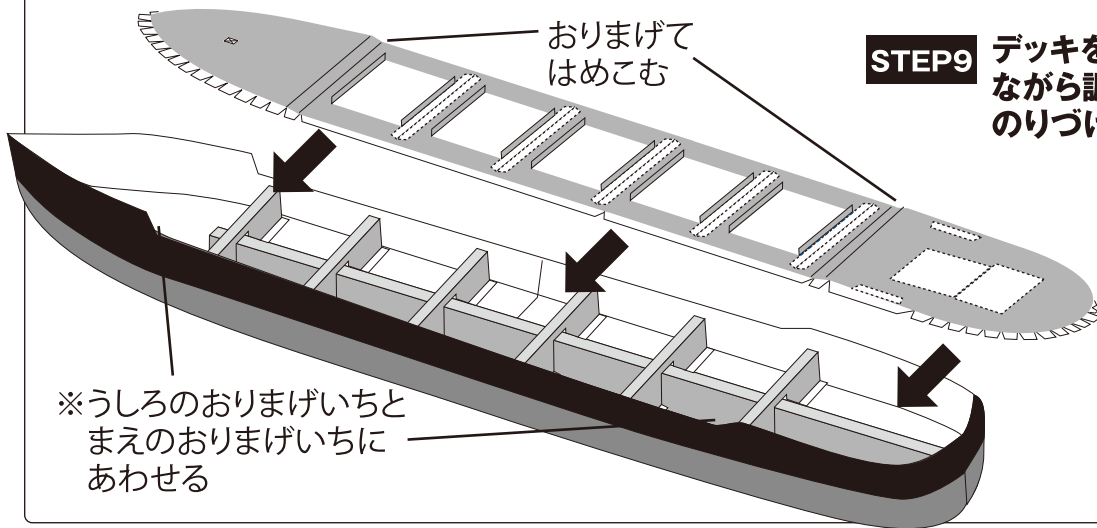
きりこみを
いれて、なか
におりこむ

STEP8 停泊灯の穴にきりこみをいれて
中におりこみます

おって、たてて
はりあわせる



④甲板(デッキ)を船体に接着 デッキをおりまげながら、ふねのほんたいにはめこみます



STEP9 デッキを指定の位置でおりまげ
ながら調整して、船の本体に
のりづけします

※おしりからまえに、
じゅんばんにはると
きれいにはれます
※なかのほねぐみと
いちをうまくあわせる
ようにちゅういします

※のりづけは、^{りょうめん}両面テープ
をつかってまるみをつけ
ると、きれいにはれます

⑤パーツを作ったのりづけして完成 のこったぶひんをくみたてて、ほんたいにくっつければかんせい!

STEP10 各パーツをイラストの通りに作って、
指定の位置に設置します

C-2のあなに
ぶひん⑤-3を
さしこみ、まっすぐ
にたつよう、ちょう
せいしてのりづけ
のりづけ

C-3~C-7に
ぶひん⑤-2を
はりあわせて
のりづけ

C-8~C-12に
ハッチカバーをはめこむ
(のりづけしない)

D-4、D-5、D-6に
そうだしつをのりづけ

きりこみを
いれて、なか
におりこむ

アンテナを
さしこんで
のりづけ

のりづけ

D-12にエンジンと
えんとつをのりづけ

のりづけ

ほん
さいごにマメ本を
つくってかざりましょう